

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2018年5月



3月定例会議会号 No.90



だいとうし 街かどスケッチ …… 末広公園（住道駅南公園）

JR住道駅の南側に位置する末広公園は、その便利な立地から各種イベントの会場として利用されているほか、地域の憩いの場としても親しまれています。色とりどりの花は市民のみなさんがお世話をされており、訪れた人を楽しませてくれます。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会ホームページ](#)

[大東市議会](#)

[検索](#)

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072 - 870 - 0763

もくじ

3月定例会議会のあらまし	2～3
代表質問	4～6
一般質問／市議会レポート	7～10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例会議会の開催予定日です

6月 1日(金)	本会議(議案上程・委員会付託)
7日(木)	未来づくり委員会
8日(金)	未来づくり委員会
11日(月)	街づくり委員会
12日(火)	街づくり委員会
21日(木)	本会議(一般質問)
22日(金)	本会議(一般質問)
25日(月)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。
なお、未来づくり委員会・街づくり委員会はそれぞれ2日間の日程で予定していますが、1日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、5月22日(火)です。

30年度一般会計、 5特別会計、2企業会計を可決

平成30年度3月定例月議会を2月26日～3月23日に開催し、東坂市長の施政方針が示されたほか、30年度一般会計・各特別会計・企業会計、29年度各会計の補正予算、計画の変更、条例の制定・一部改正などを審議しました。

また、3月4日には日曜議会を開催しました。（最終ページに関係記事）

総額787億9616万円の
30年度当初予算を可決

平成30年度予算案を、一般会計は賛成多数で、国民健康保険・交通災害共済事業・火災共済事業・介護保険・後期高齢者医療保険の5特別会計および水道事業・下水道事業の2企業会計については賛成全員でそれぞれ可決しました。一般会計432億55万円、5特別会計の合計が259億

4345万円、2企業会計の合計が96億5216万円となっており、予算総額は前年度(当初ベース)に比べ30億4517万円の減、一般会計は10億6259万円の増、特別会計は33億3425万円の減、企業会計は7億7350万円の減となっています。

主な事業は、

●市営住宅の建て替え更新を契機とした北条エリアのまちなみ再生の事業を進めるため、市営住宅敷地の開発およ

び入居者の移転調整、市営住宅の除却などを実施する北条まちづくり推進事業に5億2725万円

●本市の特性を活かした良好な景観形成を推進するため、景観行政団体への移行、景観計画の策定、景観条例の制定に向けて検討を進める景観形成推進事業に334万円

●生活上のさまざまな課題やニーズなどを発見・対応し、住民の自立支援および福祉の向上等に資するための総合的

相談委託事業を実施する総合相談・支援事業に2472万円

●子ども家庭総合支援拠点の設置に向けて虐待対応および相談体制のさらなる充実を図るとともに、虐待の当事者家族向けの支援事業を実施し、虐待の再発防止に努める児童虐待防止事業に1884万円

●教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるように、子育て家庭の個別ニーズの把握や、子育て関連





情報の集約・提供、相談等の利用者支援を実施する子育て世代包括支援センター事業(子ども)に930万円

●病児保育事業を実施する施設の新設工事に対し、一定の整備補助金を交付する病児保育等整備費補助事業に1388万円

●手話施策推進方針に基づき、手話に関するパンフレットの作成や手話ステップアップ講座を開催する手話施策推進事業に56万円

●妊産婦・乳幼児の実情把握、相談支援、関係機関との連携調整等により、妊娠期から子

育て期まで切れ目のない支援を行う子育て世代包括支援センター事業(地域保健)に124万円

●出産後の不安定になりがちな時期に、お母さんと赤ちゃんを支援するため、心身のケアや育児相談等を行う妊娠・出産包括支援事業に273万円

●諸福老人福祉センターの施設老朽化に伴い、南側ブロック塀、排水設備の改修工事および娯楽室の整備等を行う諸福老人福祉センター管理運営経費に1794万円

●小学校段階からの英語学習の充実、中学校における実践的な英語力の推進に向け、小学校においては1年生からモジュール学習を実施し、英語4技能の育成を図り、中学校においては英検取得率の向上を図り、大東市教委版プレ検定を実施し、3年生の英検3級、準2級、2級へのチャレンジを補助する英語教育推進

事業に226万円

●「学力向上ゼミ」「大東・まなび舎」の開設、大東ステップアップ学習を活用した反復学習、市独自の共通到達度確認テストの実施により学力向上を図るとともに、「大東教員スキルアップ講座」の開講や授業力向上チームの派遣、「ふるさとジュニア検定」を実施する学力向上推進事業に1639万円

●専門家や地域人材等で構成する家庭教育支援チームが家庭教育に関する相談・支援等を行い、家庭における教育力の向上と教育環境の充実を図る家庭教育支援事業に2467万円

(金額は1万円未満四捨五入)

介護保険料を改定

第6期介護保険料が平成29年度で終了することに伴い、30年度～32年度の第7期介護保険料(38,280円)～16

8,432円)を規定した介護保険条例の一部改正を賛成多数で可決しました。

この一部改正は、一部を除き30年4月1日から施行されています。

「バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書」を可決

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした共生社会の実現をレガシーとし、政府の一億総活躍社会の実現を具体化するため、バリアフリー法を改正し、バリアフリー化について制度面から地域の抱える課題の解決を目指すことが不可欠として、「バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。



大谷 真司 議員

Q 新庁舎建設の意義と、複合施設としての庁舎の波及効果を聞かせてください。

A 新庁舎は地域活性化の拠点としての役割を持ち、複合化の追求により、にぎわいの創出、経済の循環、産業振興などの波及・相乗効果が生れます。住道駅周辺エリアを活性化させ、市全体に波及させるべく整備を進める考えです。

Q JR高架化や新駅の設置を石井国土交通大臣に要望しました。鉄道網構想が及ぼす市の未来の展望を教えてください。

A 高架化は、鉄道で分断された市街地の一体化に大きな効果が期待でき、東住道駅の復活は、市域全体の活性化や人口増加につながると考えられます。平成31年春にはおおさか東線が全線開通し、将来的には北陸新幹線の新駅設置など、JR片町線

を取り巻く環境が劇的に変化する可能性があります。



住道駅以北も高架化を望む声が多いJR片町線(写真は野崎踏切付近)

Q 子どもたちが本物の文化、スポーツ、芸術に触れる体験型教育を支援できませんか。

A 各小・中学校では、舞台芸術や民族芸能の鑑賞などを実施しており、市民体育館では、プロスポーツ選手に直接指導を受けるイベントを開催しています。重要性を認識しており、今後も機会の充実に努めます。

Q 通学路の安全対策にどう取り組みますか。

A 安心して通学できる充実した通学路整備を最重要課題と捉え、迅速な対応と継続的・効果的な安全対策に努めます。



水落康一郎 議員

Q 市役所の現庁舎は、昭和40年に建築後52年以上が経過し、老朽化や狭隘化、分散化などの課題解決のために、一刻も早い庁舎の移転もしくは建て替えが望まれます。現在、赤井1丁目の旧消防署跡地及び隣接地への移転を念頭に、新庁舎整備費用として建築費約86億円、現庁舎の売却額を12億7000万円と見込み、差し引き73億3000万円の経費が示されていますが、移転候補地の市所有地以外の土地購入費や、賃借する予定の来庁者向け駐車場の賃借料など、移転に係るフルコストが示されておらず、移転の是非は判断できませんが、どうですか。

A 新庁舎整備基本計画案では、整備の視点として財政支出の抑制を掲げています。整備費用が将来負担として大きく残ることがないように、PFIなど民

間活力導入の研究を進め、必要となる経費の整理を行っていきます。



老朽化、狭隘化などの課題解決のため、早期の移転または建て替えが望まれる市役所庁舎(谷川1丁目)

Q 人工知能(AI)を自治体業務に活用する団体が非常に増加しており、ごみの分別案内や道路の点検業務、保育施設の割り振り業務などで活用されています。市民ニーズの多様化・高度化にも迅速に対応でき、定型業務の自動化による効率化、業務負担の改善は働き方改革にもつながります。AIの活用についてどのような見解ですか。

A あらゆる手段を検討しながら、非常に有力なツールであるAIについても研究していきます。



石垣 直紀 議員

Q 美しい景観は重要です。本市の景観形成について、どう考えていますか。

A 本市は大阪市内への交通便利性が高く、都心に近い便利なまちである一方、豊かな自然と魅力ある歴史資源が多数存在します。この特性を生かした良好な景観形成は、地域の個性や魅力を創出し、人口流入、定住促進を目指す上で大変重要と考えています。景観条例、景観計画の策定が可能になる景観行政団体への移行に向けて府と協議を進めるとともに、景観審議会を立ち上げ、議員や有識者、市民の意見を聞きながら取り組みを進める考えです。

Q 受動喫煙防止に向けて条例を制定するべきと考えます。見解を聞かせてください。

A 受動喫煙の防止は、多くの市民が望んでいると理解し

ており、国の動向に関わらず取り組みを進める考えです。



Q 新庁舎整備の今後の取り組みを教えてください。

A 現在、「新庁舎整備基本計画」の策定と、PFI（民間資金活用）導入可能性調査を進めています。議会や市民の意見を踏まえ、基本計画案の推進を判断する考えです。

Q 新庁舎の建設場所は赤井との考えですか。

A 現在、「消防跡地とその周辺地」での整備を想定したさまざまな調査を行っています。赤井を第一候補として検討していますが、調査結果の検証が最優先です。



天野 一之 議員

Q 介護保険サービスを「卒業」した人たちの追跡実態調査を至急行うべきではありませんか。

A 平成29年5月から、28年度にサービスを終了した人の確認作業を実施しています。終了した人の多くは地域活動などで見守り体制がとれており、そうでない人には、地域包括支援センターとともに必要な支援に努めています。今後も高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域全体で支える体制づくりを進めます。

Q 元気でなくても幸せに暮らせる社会を作っていくことが大切です。本市では、高齢になり、介護や医療が必要になったら罪悪感にかられるような介護制度になっていませんか。

A 介護保険制度は、介護を要する高齢者が尊厳を持ち、

自立した生活を営めるような必要な保険医療サービスと福祉サービスの給付を行うことが目的です。本市でも、この目的に基づいた制度運用を行っています。

Q 給食費を無償化する市町村が増えています。特に子どもが複数いる家庭の負担は大きくなります。義務教育の無償化、子どもの貧困対策、子育て支援の観点から、本市でも無償化を早急に実施できませんか。

A 学校給食は、食料費相当分を保護者負担とするの考えに基づき、有償としています。本市では就学援助費の受給者は無償にしており、給食費の無償化は現在考えていません。



代表質問

東坂市長の施政方針を受けて、3月4日の日曜日に6会派の代表が質問を行いました。
掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。



中村ゆう子 議員

Q 農地を守り、災害時の避難場所や、都市の緑空間の保全・活用による魅力あふれる生活環境を創設するため、生産緑地指定の面積要件を引き下げる条例を制定できませんか。

A 平成29年6月に生産緑地法が改正され、面積の下限が現行の500㎡から、市町村の条例により300～500㎡の範囲で定めることが可能となりました。都市農地は、農産物の供給に加え、防災、景観、環境保全など多様な機能を果たすものとして積極的な保全・活用を考えており、条例制定に向けて検討していきます。

Q 保護司会が地域の関係機関・団体と連携して更生保護活動を行う拠点として、更生保護サポートセンターを設置できませんか。

A 本市の保護司会は四條畷市との合同で組織されており、両市で協議、検討する必要があります。設置した場合は企画調整保護司の常駐を要し、保護司会との調整が必要です。今後、設置に向けた検討を行います。

Q 市内の公立全小・中学校に学校司書を配置し、図書館活用教育を充実できませんか。

A 学校図書館は、読書活動の場のみならず、学習センター、情報センターの機能もあり、学校司書は専門的・技術的にその運営を担う重要なスタッフです。30年度は、29年度の4校から6校に配置を拡充する予定で、今後も効果を検証しながら、配置の拡充を図る考えです。



学校図書館で、児童を対象として紙芝居をする学校司書(四条北小学校)



中河 昭 議員

Q 土砂崩れを防止する観点からも、東部山間部の四條畷市から中垣内に至る南北道路を整備すべきと考えます。見解を聞かせてください。

A 旧国道170号から東側は狭小で南北に貫通する道路がなく、地域の活性化や防災面から、道路の拡幅や南北道路の必要性を感じており、平成29年度に調査研究を行いました。30年度は、既存道路の特に狭小な箇所の効果的な改善や南北の連絡などを検討します。

Q 高齢者がスポーツ、俳句、カラオケなどを楽しく学べる高齢者大学をつくれませんか。

A 本市においても生涯学習の意欲の高い高齢者が多く、さまざまな活動が行われています。生涯学習センターでは、30年度から大東の歴史・文化を学ぶ「歴史文化力レッジ」が新た

に開学します。さらに今後、大東シニア総合大学の中に、歴史文化やスポーツなど新たな分野の学部設置も検討します。



Q こども会の加入率が低下しています。子どもたちがスポーツ・文化活動をする環境整備と、これを支援する組織の充実が必要と考えますが、どうですか。

A 子どもたちが放課後や休日に文化・スポーツ活動をする環境づくりは、子どもの健全育成のために非常に重要と認識しています。コーディネーターや相談窓口となる民間組織の設置が有効と考えられ、今後研究を進めていきます。

一般質問

今期定例会では、12人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

いじめが発生した場合の

対応についてなど



あらさき 美枝議員
(日本共産党議員団)

問 (1)全国でいじめによる自殺が

起こるなど、いじめ問題は深刻化しています。学校でいじめが発生した場合、どのように対応しますか。

答 担任が一人で抱え込むことのないよう速やかに学校いじめ対策組織に報告し、事実関係を確認の上、被害児童・生徒への援助やケアを行い、併せて加害児童・生徒への指導とケアに努めています。

問 (2)飯盛山の登山道の一つ、北条神社コースの脇を流れる宮谷川を整備できませんか。

答 宮谷川は、山あいの溪流部を府が、下流部を市が管理しており、府に対し砂防施設のしゅ

んせつなどを要望するとともに、下流部についても適正な維持管理に努めます。

「特別の教科 道徳」とは



児玉 亮議員
(大阪維新の会)

問 特別教科化される道徳は、どのようなものですか。これまでもの違いを教えてください。

答 社会環境の変化やいじめ問題に起因して重要性が改めて認識され、教科化による充実が図られます。多面的・多角的に「考え、議論する道徳」へ質的な転換が求められており、よりよく生きるための基盤となる道徳性の育成に努めます。

いじめ問題は「特別の教科 道徳」でどのように取り扱われますか。また、いじめアン

ケートで教員に相談しやすくなるよう工夫できませんか。

○教科書で直接的に扱うケースが多い状況です。アンケートは、担任だけではなく相談しやすい教員につなげるよう工夫したいと考えています。

手話言語条例に基づいて「手話フォン」の設置をなど



北村 哲夫議員
(自民党翔政会)

問 (1)府下で初の手話言語条例制定市として、手話フォンを設置する考えはありませんか。

答 聴覚障害者が手話で通話できる手話フォンは、全国で3カ所設置されています。平成27年9月制定の「こころのふれあう手話言語条例」に手話を使用しやすい環境づくりについて規定しており、今後さら

問

(2)府広域水道企業団からの水が値下げされましたが、本市の水道料金は値下げしないのですか。

答 安全で強靱な水道施設を実現し、持続可能な営業を目指すため、受水単価引き下げによる費用の減少分は、老朽管更新等、増加する事業費の財源に有効に充てる考えです。



明石市の施設に設置されている手話フォン
(写真提供:明石市)

東部山間部に住む人の 住居移転の取り組みを など



小南 市雄議員
(清 新 会)

問

(1)豪雨災害から市民の命を守るため、東部山間部に居住する人の住居移転について意識調査をすべきです。土砂災害警戒区域に住む人は、公営住宅に優先入居できませんか。

答

移転支援策の費用対効果を検証し、意向調査の必要性を研究します。今後、地域の実情を踏まえ、特別警戒区域に住する人の市営住宅への優先入居を検討する考えです。

問

(2)部落差別、障害者差別、ヘイトスピーチの各解消法の施行を受け、市民の人権意識調査が必要ではありませんか。

答

人権を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、意識調査の必要性を認識しており、できるだけ早期に実施できるよう、準備を進める考えです。

不適切な会計処理をした 団体への指導・監督を



光城 敏雄議員
(無 会 派)

問

バドミントン連盟による不適切な会計処理について、詳細を教えてください。

答

市体育協会に委託した市民体育大会とスポーツ団体の育成事業の実施に当たり、協会傘下のバドミントン連盟について、もとの帳簿と提出された収支報告書の記載額が異なっていたため、修正の指導と厳重な注意喚起を行いました。

問

バドミントン連盟に役員交代等を指導していますか。

答

指導する立場にはありませんが、役員の交代や組織改革を進めつつあると聞いています。

問

この件に関し、市民が準備していた住民監査請求を止めようとしたか。

答

そのような事実は記憶していません。

教育・防災・女性の 3センター構想の実現を など



大東 真司議員
(公明党議員団)

問

(1)本市の重要施策とも合致する教育研修・防災啓発・女性の3つのセンター構想を実現できませんか。

答

大東水害や防災事業の写真展などの実施を検討しており、防災啓発センターは新庁舎整備の検討課題です。また、生涯学習センター「アクロス」の男女共同参画ルームを女性センターと位置付けており、マザーズハローワークの設置

問

も国に要望していく考えです。
(2)府道鴻池新田停車場線の歩道設置とバリアフリー化を早期に実現できませんか。

答

一部区間の歩道設置は、今年1月に完了しました。歩道設置を望む地域の声は多く、未設置区間についても、引き続き府に要望していく考えです。

安心して利用できる 図書館の児童コーナーに など



品川 大介議員
(清 新 会)

問

(1)図書館の児童コーナーに時折大人が居座り、親子が利用しづらい状況があると聞いています。有効な対策はできませんか。

答

指摘のような状況では職員が移動をお願いしており、中央図書館では大人のみの利用を控えるよう明示しています。今後、子どもと保護者が安心して利用できるようマナー啓発に取り組みます。



早期に全区間の歩道整備が望まれる府道鴻池新田停車場線(諸福5丁目・6丁目付近)

問 (2)平成30年8月オープン予定の子育て世代包括支援センターを中心とした大東市版ネウボラは、市民のための窓口を目指していますか。

答 市民目線に立つて、子育てのあらゆることを相談できる体制が大東市版ネウボラであると確信しています。

問 (2)障害者等の日中一時支援事業の状況を聞かせてください。

答 日中一時支援事業は、日中活動の場を提供し、見守りと社会適応の日常的な訓練を行う事業で、契約事業所は15カ所あり、本人や家族の個々の状況に応じ、サービスの支給量を決定しています。

答 きませんか。

答 小さな子どもがボール遊びを楽しめるよう、絵を交えた看板にする方向で地域と協議し、内容変更に努めます。

問 (2)提案してきた公民連携に関する条例に、求めている内容は反映されていますか。

答 公民連携を進める手続きやルールを明確にし、民間が参画しやすい環境を整えることで公共性、公平性、透明性、客観性を確保する考えです。

問 (3)市職員の勤務中の喫煙は、おかしいではありませんか。

答 できるだけ早く、全面禁煙に取り組み考えです。

答 この制度は、人口流入・定住促進と中小企業等の人材不足解消のため、市内に在住し、かつ市内中小企業等に正規雇用された人に、奨学金返済分の2分の1を補助するものです。今後も周知に努め、制度の効果を高めていく考えです。

問 (2)貧困家庭、ひとり親家庭などの子どもや保護者を支援するため、子ども食堂支援事業を充実できませんか。

答 子ども食堂支援事業は、開設準備経費と運営費に対し補助金を交付するものです。地域における状況を把握しながら引き続き検討していきます。

新たな病児・病後児 保育施設の開設をなど



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

問 (1)東部地域の病児保育施設が閉鎖され、困っているとの相談を受けています。開設予定の病児・病後児保育施設の概要を教えてください。

答 市内の病児・病後児保育施設は1カ所のみで、新たな施設の開設は喫緊の課題です。平成28年度末に閉鎖した施設と同程度の医療機関併設型施設を、30年中に開設するべく準備を進めています。

公園の「ボール遊び禁止」 看板の変更をなど



中村 晴樹 議員
(大阪維新の会)

問 (1)公園に設置されている「ボール遊び禁止」の看板を、子どもに優しい、正しい公園使用の趣旨が伝わるものに変更で

きませんか。



未来人材奨学金返還支援の 充実をなど



天野 一之 議員
(日本共産党議員団)

問 (1)奨学金返済に行き詰まる若者が増えています。本市の未来人材奨学金返還支援制度をさらに充実できませんか。

市民全体の清掃活動で きれいなまちの推進をなど



中河 昭 議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 (1)きれいなまちにするため、月に1回程度、市民全体の清掃の日を制定し、清掃活動で

議会市民レポーターの 聞いて見てだいとう市議会

初めての日曜議会

日曜議会に初めて参加した。立ち見が出るほどの大盛況で、いろいろな人が関心を寄せておられると感じた。

議場コンサートは、さわやかな歌声に大拍手。代表質問も内容が多岐にわたり、大東市の進んでいく方向がよく分かった。みんなで知恵を出し合って、すてきな大東市になることを願う。

そして、新庁舎ができたときには、傍聴席がバリアフリーで、もう少し広くなればと思う。

(北条一丁目 作取美智子)

日曜議会を傍聴して

各会派の代表質問と議場コンサートが開催されるとのことと、多くの傍聴者が見えでした。傍聴席が満席のため数人は委員会室からのモニター傍聴になりましたが、みなさま熱心に代表議員の質問と市長や教育長の答弁を傍聴しておられました。

市長の平成30年度施政方針に対する質問なので、同じ項目が多くありましたが、それぞれの会派によって質問の切り口や構成が違っており、より多くの市民の声が行政に届けられていること、また、議会が大東市の未来を切り拓こうとしていることが分かりました。

(深野3丁目 K.K.)

市民の皆様はどう思われますか？

少々辛口になるが、ご容赦いただきたい。

【議会傍聴】視聴するのみで、その時感じた意見や提案をすぐに言える仕組みがない。

【庁舎移転】庁舎は市のシンボルであり不動のもの。万が一移転するときは、将来、経年劣化で再度移転することのないように。

【職員の議会出席】職員は大勢出席する必要があるのか。答弁を工夫し半減を。

【慣れ合い議会】議員の質問は優しすぎる。また、同じ案件を何回も議論するのは時間の無駄。大幅なコスト（人件費）削減を。

◎東坂市長になって6年。一市民として大きく変わったことに感謝。

(森川安生)

問 本市では、4月から6月に各自治会で清掃日を設定して地域美化清掃を行い、6月にはクリーンウォーク&環境フェアも実施しています。また、府との共同プロジェクトを活用し、河川美化活動への市民参加も広く呼びかけています。

答 (2) 荒れ放題になっている山間部を整備し、桜を植樹して干本桜の山にできませんか。

府では生駒山系花屏風構想の

問 (1) 国が中小企業の設備投資を

答 取り組みを通じ、企業や団体がヤマザクラなどを植樹しています。今後も、地域活動を支援するための各種制度の活用を検討していきます。

**中小企業活性化のため
固定資産税の特例措置を**

大谷 真司 議員
(公明党議員団)

問 (2) 陥没の被害から市民を守るための地中空洞調査について、結果を教えてください。

答 促進支援に乗り出します。中小企業活性化策として、償却資産に係る固定資産税に特例措置を講じられませんか。

生産性向上特別措置法の成立・公布後、速やかに特例措置を講じ、市内産業の活性化を促す考えです。課税標準をゼロとする方向です。



問 平成29年度に、公共下水道に陶管を使用している約30kmの空洞調査を行い、空洞はありましたが、緊急を要する箇所はありませんでした。耐用年数の50年近くを経過しており、調査の結果を長寿命化対策に生かしていく考えです。

一般質問の主な項目 （緑色の項目は7～10ページにその質疑の要約を掲載しています）

[1]あらさき 美枝 議員

- ・国保の保険料率・減免基準府内統一の影響は
- ・学校でいじめが発生した場合の対応について
- ・少人数学級を実施する場合の財源と教員数は
- ・「大東市民のうた」の手話動画の作成を
- ・飯盛山の整備と宮谷川のしゅんせつを

[2]光城 敏雄 議員

- ・不適切な会計処理をした団体への指導監督を
- ・車椅子対応車両へのヘッドレスト装備推進を
- ・小・中学校の不登校児童・生徒の数と割合は
- ・教員の労働環境の向上と負担軽減を
- ・受動喫煙防止の工夫と啓発を

[3]大東 真司 議員

- ・教育・防災・女性の3センター構想の実現を
- ・河川のしゅんせつと水に親しむまちづくり
- ・子ども施策に特化した部署の創設を
- ・鴻池新田停車場線への歩道設置の推進を
- ・国の補助金による教育サポート事業の充実を

[4]中河 昭 議員

- ・子どもたちの活動に対する支援の充実を
- ・市民全体の清掃活動できれいなまちの推進を
- ・専門業者委託による迅速な土地買収交渉を
- ・東部山間部を整備し、千本桜の山に
- ・保育園と認定こども園の状況について

[5]北村 哲夫 議員

- ・手話言語条例に基づく「手話フォン」設置を
- ・手話施策推進方針アクションプランの進捗は
- ・本市水道料金の値下げについて
- ・2駅周辺整備事業と高架化事業について
- ・観光事業とフィルムコミッション事業

[6]中村 晴樹 議員

- ・ポイ捨て行為に対する過料について
- ・新庁舎整備事業について
- ・債権管理条例制定の進捗状況について
- ・オープンデータの開始時期について
- ・ひとり親家庭に対する本市独自の支援策を

[7]小南 市雄 議員

- ・野崎まいり公園に新たな休憩施設を
- ・谷川橋のスロープへ早期に手すり設置を
- ・聴覚障害者支援にT-TACの活用を
- ・同性パートナーシップ制度の導入について
- ・障害者への国の就労定着支援と本市の対応

[8]酒井 一樹 議員

- ・今後の地域包括支援センターの概要は
- ・新たな病児・病後児保育施設の開設を
- ・障害者等の日中一時支援事業について
- ・日中一時支援事業の削減の真偽について
- ・日中一時支援事業への補助金の増額について

[9]品川 大介 議員

- ・市長が理事という役職に期待するものは
- ・行革推進室の検討テーマと教育委員会
- ・本市のAI（人工知能）導入の考え方は
- ・ICT活用とICT戦略策定の見解について
- ・施設のWi-Fi環境の整備について

[10]天野 一之 議員

- ・新庁舎のPFI導入可能性調査の進捗は
- ・立地適正化計画における新庁舎の位置づけ
- ・庁舎現地建て替え要望への対応について
- ・子ども食堂支援事業の充実について
- ・子ども食堂の補助対象条件の柔軟な設定を

[11]児玉 亮 議員

- ・学校現場で規律正しい生活習慣の徹底を
- ・子どもたちの放課後の居場所づくりについて
- ・ポップタウン西側の放置自転車について
- ・住道駅北ロータリーの夜間の放置自転車対策
- ・本市の住宅・住環境について

[12]大谷 真司 議員

- ・市内中小企業の育成・活性化について
- ・地中空洞調査の結果と今後の対応について
- ・本市学生の地域活性化のための支援施策は
- ・受動喫煙防止など市民の健康向上事業への市たばこ税の財源流用について

※掲載は発言順



議会活動日誌

（平成29年12月定例会以降のもの H.29.12.23～H.30.3.23）

12月

26日 ●飯盛霊園組合議会

1月

9日 ●議会活性化推進協議会
●議会提案条例の改正と新たな条例制定に関する専門委員会

22日 ●会派代表者会議
●議会提案条例の改正と新たな条例制定に関する専門委員会
●大東市民生委員推薦会

23日～24日 ●議会運営委員会行政視察
（神奈川県横須賀市・鎌倉市）

25日 ●大東市都市計画審議会

26日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会管内視察
●大東市の教育に関する特別委員会現地視察
●大東市の教育に関する特別委員会

30日～31日 ●河北市議会議長会および管外行政視察

2月

2日 ●会派代表者会議
●議会運営委員会協議会
●議会提案条例の改正と新たな条例制定に関する専門委員会
●合同委員会報告会
●特別協議会
5日 ●全国高速自動車道市議会協議会役員選考委員会、正副会長・監事・相談役会議、理事会、定期総会
7日 ●大東市の社会教育に関する特別委員会
●河北市議会議員合同研修会
8日 ●大阪府後期高齢者医療広域連合議会
13日 ●議会提案条例の改正と新たな条例制定に関する専門委員会

14日～15日 ●飯盛霊園組合議会
15日 ●大阪広域水道企業団議会
16日 ●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会
●市議会議員共済会代議員会

19日 ●会派代表者会議
●全議員議案説明会
●議会運営委員会
●大東市の交通課題に関する特別委員会

20日 ●東部大阪治水対策促進議会総会

22日 ●大東四條畷消防組合議会

23日 ●東大阪都市清掃施設組合議会

●大東四條畷消防組合議会

26日 ●全員協議会

●本会議（第1日目）

●議会活性化推進協議会

●大東市のスポーツ振興に関する特別委員会

3月

2日 ●大阪府市議会議長会総会

4日 ●議場コンサート

●本会議（第2日目）日曜議会

5日～7日 ●未来づくり委員会

8日～9日 ●街づくり委員会

12日 ●街づくり委員会

14日 ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会

16日 ●未来づくり委員会

19日 ●議会運営委員会

●議会提案条例の改正と新たな条例制定に関する専門委員会

●議会市民レポーター会議

20日 ●本会議（第3日目）

22日 ●本会議（第4日目）

23日 ●本会議（第5日目）

付議された議案の審議結果 3月定例会議会

○賛成 ×反対

件 名		公明党議員団				清新会			大阪 維新の会			日本 共産党 議員団		自民党 翔政会		自民党 議員団と 無所属の 会		無 会 派	結果	
		大 東 真 司	酒 井 一 樹	寺 坂 修 一	大 谷 真 司	小 南 市 雄	品 川 大 介	水 落 康 一 郎	児 玉 亮	中 村 晴 樹	石 垣 直 紀	天 野 一 之	あ ら さ き 美 枝	中 村 ゆう 子	北 村 哲 夫	澤 田 貞 良	中 河 昭	光 城 敏 雄		
29年度 補正予算	一般会計補正予算(第6次)	○	○	議長のため、 採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計補正予算(第4次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算(第4次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	下水道事業会計補正予算(第2次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
30年度 予算	一般会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	可決
	国民健康保険特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	教育長の任命(亀岡 治義 氏)		無記名投票【賛成13票、反対3票(うち白票2票)】																同意	
計画の変更	障害福祉計画	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	総合介護計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の制定	指定居宅介護支援事業者の指定ならびに指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	公民連携に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	可決	
条例の 一部改正	市議会の議決すべき事件を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	消防団員等公務災害補償条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	附属機関条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	一般職の職員の給与に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
	印鑑登録および証明に関する条例の一部改正等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
	市立幼稚園条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	市立住道駅中央自動車・自転車駐車場条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	意見書	バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	その他	議員の派遣		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長のため、採決に加わらず

日曜議会・議場コンサートを開催

3月4日に日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。また日曜議会の開会前に、ミュージカルの舞台などで活躍されている市内在住の中学生、中城杏梨さんによる議場コンサートを開催しました。



〈訂正〉

『だいたうし議会だより』2018年2月号の「付議された議案の審議結果」(最終ページ)に、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

(件名)	(議員名)	(誤)	(正)
● 29年度一般会計補正予算(第5次)	澤田貞良議員	○ →	×
● //	光城敏雄議員	○ →	×
● 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	澤田貞良議員	○ →	×